

神戸大学・兵庫県連携事業

神戸大学エキスパートメディカルスタッフ

育成プログラム

令和4年度（第13期生）

募集要項・コースカリキュラム

目次

令和4年度（第13期生）募集要項	1
1) 感染症医療コース	
感染制御エキスパート薬剤師育成コース	3
2) 周産期医療コース	
妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース	5
3) がん医療コース	
がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース	7
がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース	9

神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム

令和4年度（第13期生）募集要項

■プログラム概要■

現在、メディカルスタッフのスキルミクスが地域医療崩壊を防ぐ解決策として注目されています。さらに機能的なスキルミクスに支えられたチーム医療は災害医療においても重要な役割を果たすことができます。神戸大学は、平成21年度に文部科学省科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」事業に採択され、大学院医学研究科が中心となり、兵庫県等の協力のもと、メディカルスタッフの方々を対象に高度専門教育研修を行い、機能的スキルミクスを実現できる「エキスパート・コメディカル育成プログラム」を実施して参りました。平成26年度からは、神戸大学・兵庫県連携事業「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」として名称変更し、継続しています。

今年度、兵庫県内の医療機関において地域医療・災害医療のリーダーとしての役割を果たすことが期待されるメディカルスタッフのみなさまを対象に、本育成プログラムの令和4年度・第13期生の参加希望者を下記のとおり募集いたします。

■専門コース■

- 1) 感染症医療 2) 周産期医療 3) がん医療

■対象者■

兵庫県内の医療機関に勤務する医療従事者(メディカルスタッフ)
看護師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、理学療法士、作業療法士、
臨床工学技士、医学物理士 など

■各コース内容と募集人員■

コースは原則1か月の短期集中育成コース(1部2週間コースあり)

研修は原則2日以内の短期研修

詳細は、各カリキュラムを参照

★研修等の開催案内について★

現在、開催日が確定していない研修等については、開催日が確定され次第、
メール（メーリングリスト登録先のみ）及びHP

<<http://www.med.kobe-u.ac.jp/comed/news.html>> 上にてご案内いたします。

※メーリングリストへの登録方法は別紙「連絡先のお伺いについて」をご確認下さい。

■修了証書■

育成コース修了後に神戸大学大学院医学研究科長及びエキスパートメディカルスタッフ育成センター長の連名による修了証書を授与します。

(各種関連学会や日本看護協会などが行っている認定資格とは異なるものです。)

■旅費・宿泊費■

研修を受講するにあたっての旅費(交通費)及び宿泊費等は、所属機関または個人でご負担していただきます。(本学からの援助はできません。)

■参加費■

原則、無料。

■選考方法■

本コースの選考方法は書類選考です。出願書類に必要事項を記入のうえ郵送ください。
書類選考の結果は後ほどメール【emskobe@med.kobe-u.ac.jp】よりお知らせいたします。

■応募書類および提出方法■

以下の書類を下記の提出先まで郵送してください。

- 1) 所定の申込用紙、推薦状(別途添付)
- 2) 職名に対応した職種免許証(写)
- 3) ワクチン接種または抗体保有証明書(別途添付)

※本院の定めた基準値に達していない場合、受講確定後、受講開始日までには基準を満たすよう各自ワクチン接種を行っていただきます。(本学からの費用援助はできません。)

- 4) 誓約書

- 5) 健康診断書(写)

※受講開始日から1年以内のものをご用意下さい。現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

- 6) 職名に対応した賠償責任保険証書(写)

※未加入の場合、恐れ入りますが受講期間に対応するような内容で加入をお願いいたします。
現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

■注意事項■

- ・新型コロナウイルスの流行状況によっては開催時期、内容に変更が生じる可能性があることご容赦願います。
- ・受講2週間前より健康管理、健康管理票の作成および感染予防行動(同居家族以外との会食の自粛、3密を避けるなど)の徹底してください。
- ・受講する室内の換気量等の感染対策を十分考慮して計画していますが、COVID-19感染者が出た場合には、接触者調査等にご協力をお願いします。
- ・医学・医療的及び行政的見地から個人情報公開の必要が生じた場合は、主催者の判断で個人情報を必要最低限度使用する可能性がありますので、予めご了承ください。

■応募期限■

令和4年9月30日(金)(消印有効)

(※応募状況に応じて募集期間を延長する場合がありますので、応募期限については「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」事務局までお問い合わせください。)

※短期研修の応募期限は、開催時期が確定され次第別途ご案内いたします。

■問い合わせ先(書類提出先)■

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1番5号

神戸大学医学部総務課地域医療活性化センター事務係

「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」事務局

TEL:078-382-6116(担当:米田) E-mail アドレス: emskobe@med.kobe-u.ac.jp

1) 感染症医療コース

感染制御エキスパート薬剤師育成コース

募集人員：2名

参加資格：薬剤師、3年以上の臨床経験あり

実施期間：令和4年11月7日(月)～令和5年3月24日(金)の期間中4週間(平日13時～17時)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院、自施設

*実習実施期間終了後～令和5年3月24日(金)の間、レポートの提出やセルフチェックなどを通じて、到達目標の達成の評価を自施設にて、随時行ないます。

育成コースの目的：

感染制御担当医師・看護師・臨床検査技師等と協力して、医療関連感染対策を遂行することのできるエキスパート薬剤師を講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・ 抗菌薬の基本的な投与設計（TDMの提案、TDM結果の評価等）ができる。
- ・ 感染症・抗菌薬・消毒薬に関する基本知識が説明できる。
- ・ Infection Control Teamによる院内感染対策活動を概説できる。

感染制御エキスパート薬剤師育成コース・スケジュール（予定）：

日付	PM
1週（月）	オリエンテーション+Big Gun 準備（カルテ操作説明）
（火）	TDM 実習（投与設計・実技実習など）
（水）	TDM 実習（投与設計・実技実習など）
（木）	TDM 実習（投与設計・実技実習など）
（金）	自施設にて課題抽出と検証
2週（月）	Big Gun 準備
（火）	微生物検査室実習
（水）	微生物検査室実習
（木）	自施設にて課題抽出と検証
（金）	
3週（月）	Big Gun 準備
（火）	DI 実習
（水）	DI 実習
（木）	自施設にて課題抽出と検証
（金）	
4週（月）	Big Gun 準備
（火）	DI 実習
（水）	DI 実習
（木）	課題発表（自施設の業務改善計画など）
（金）	自施設にて課題抽出と検証

共通講義内容：

- ・標準予防策と感染経路別予防策
- ・洗浄・消毒・滅菌
- ・新興再興感染症と感染症関連法規
- ・職業感染予防
- ・アウトブレイク発生時の対応の実例紹介（初動～再発防止策の考え方まで、含むコロナ対応）

参加型実習：

- ・病棟・外来等の ICT ラウンド（火曜午後 1 時間程度）

2) 周産期医療コース

妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース

妊娠と薬ベーシックコース (2週間)

- ・妊婦・授乳婦への服薬指導における必要な情報収集およびカウンセリングについて、学びませんか？
- ・これから職種間ネットワークがますます大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

募集人員：1-2名

参加資格：5年以上の臨床経験を有する薬剤師

実施時期：令和4年11月7日(月)～令和5年3月24日(金)のうち2週間
(平日8時30分～17時15分、休憩45分)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

妊娠・授乳期に特有な母体の変化と次世代への有害作用を考慮した薬物療法について学ぶ。また、妊婦・授乳婦に対する薬物療法を母子双方にとって安全且つ適切に実施するため関連の医師と連携し、必要な妊婦・授乳婦カウンセリングを実施できる薬剤師を育成することを目的としている。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、薬剤の必要性についての的確に服薬指導ができる。
- ・妊娠初期・中期・後期のそれぞれの時期における薬剤の影響について理解する。
- ・添付文書だけでは得られない情報を1次、2次、3次資料から検索し吟味できる。
- ・薬剤を使用すること、使用しないことによるリスク・ベネフィットを考慮できる。
- ・得られた情報についてカウンセリングを行い、妊娠希望女性または妊婦が正しい情報を基にした判断を行えるよう支援する。
- ・薬剤内服中の授乳可否について、児の曝露量や児への影響を考慮した情報を提供できる。

妊娠と薬ベーシックコース・スケジュール：

		AM	PM
第一週	月	オリエンテーション・院内見学	病棟実習または講義 1)
	火	妊娠中の薬剤使用(健胃薬)に関する課題	病棟実習または講義 2)
	水	妊娠中の薬剤使用(健胃薬)に関する課題	病棟実習または講義 3)
	木	周産期カンファレンス、課題	病棟実習
	金	相談外来の準備	相談外来
第二週	月	妊娠中の薬剤使用(抗精神病薬)に関する課題	病棟実習
	火	妊娠中の薬剤使用(抗精神病薬)に関する課題	病棟実習または講義 4)
	水	妊娠中の薬剤使用(抗てんかん薬)に関する課題	病棟実習または講義 5)
	木	周産期カンファレンス、課題	授乳中の薬剤使用(抗てんかん薬)に関する課題
	金	相談外来の準備	相談外来

- * マタニティー教室の見学を随時行う(前期・後期)
- * 合併妊娠：糖尿病、甲状腺疾患、高血圧、精神疾患等について学ぶ
→ 基本的な治療方針・治療薬についてまとめる
- * 講義 1):「妊娠と薬」「妊婦への超音波断層法検査」
講義 2):「胎児心拍モニタリングの読み方」
講義 3):「出生直後の新生児管理」「エビデンスに基づいた助産師による保健指導」
講義 4):「ハイリスク妊娠」
講義 5):「授乳と薬」
 - ・各講義の講義時間は1時間である。
 - ・担当講師の都合により講義日程は変更することがある。

3) がん医療コース

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース

募集人員：1名

参加資格：看護師

実施期間：令和5年1月16日(月)～2月10日(金)(原則 平日8時00分～16時45分)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的

ロボット手術、腹腔鏡手術など癌低侵襲治療の看護・マネジメントにおいて、最新の知識と技術を持ち、専門性の高い看護を実践できる人材を育成する。

育成コースの達成目標

1. 腹腔鏡手術の特徴を学び、管理に必要な知識を習得する。
2. 手術支援ロボットなど最先端の医療を学び、管理に必要な知識を習得する。
3. がん医療におけるチームの一員としての役割を理解し、積極的に行動できる。

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション・院内見学	手術室実習
	火	手術室実習	講義・カンファレンス
	水	手術室実習	講義
	木	手術室実習	手術室実習
	金	手術室実習	講義
第2週	月	手術室実習	手術室実習
	火	泌尿器科病棟回診	講義・カンファレンス
	水	前立腺永久挿入治療の実際 (施設内実習)	講義・前立腺永久挿入治療の実際
	木	手術室実習	手術室実習・講義
	金	手術室実習	講義・中間評価
第3週	月	手術室実習	講義・手術室実習
	火	手術室実習	講義
	水	放射線治療外来見学実習	講義
	木	手術室実習	講義
	金	泌尿器科病棟回診・カンファレンス	手術室実習
第4週	月	手術室実習	手術室実習
	火	手術室実習	手術室実習
	水	手術室実習	手術室実習
	木	手術室実習	講義
	金	手術室実習	カンファレンス・最終評価

上記の実習以外に下記内容を含む

【講義・演習】

下記分野の低侵襲がん治療の講義、実習を予定

1. 肝・胆・膵領域
2. 呼吸器外科領域
3. 食道胃腸外科領域
4. 婦人科領域
5. 先端医療、3D
6. 泌尿器科領域
7. 小線源治療

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース

募集人員：2名

参加資格：薬剤師、3年以上の臨床経験あり

(自施設のがん関連薬剤業務経験者、今後経験する予定者が望ましい)

実施期間：令和4年11月7日(月)～令和5年3月24日(金)の期間中4週間

(原則 平日8時30分～17時)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

医師・看護師・その他メディカルスタッフと協力して、がん化学療法を安全かつ適切に遂行するための知識および行動力を有するエキスパート薬剤師を講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・がん化学療法に必要な基礎知識・技能の習得
- ・がん化学療法施行中の患者への効果的な治療説明手法および問題解決手法の立案と実践
- ・がん化学療法を安全に施行するためのレジメン管理体制の理解
- ・がん化学療法におけるチーム医療への理解と実践
- ・がん化学療法における薬物血中濃度モニタリングの実践

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース・スケジュール（変更の可能性あり）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション	通院治療室（院内見学含む）
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第2週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第3週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第4週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	総合評価（レポート作成）

注)スケジュールは習熟度および希望に応じ変更可

病棟および通院治療室では、がん化学療法の薬剤管理指導を実施
 担当病棟は希望により調整して決定、複数病棟での研修も可
 通院治療室ではレジメン管理体制および TDM についても随時解説
 各委員会(抗悪性腫瘍薬審査委員会・tumor board 等)への参加可

講義内容：

- ・悪性腫瘍の病態
- ・各種抗がん薬の特徴・臨床薬理
- ・臓器別および臓器横断的ながん薬物療法の実際
- ・支持療法と院内連携
- ・病診薬連携の実際
- ・がんゲノム医療